

議 事 録

令和3年度 第3回北栄町地域福祉推進計画推進委員会(書面開催)	
通知日	令和4年3月11日(金) (書面決議書提出期日 令和4年3月25日(金))
開催方法	新型コロナウイルスの影響を受け、議題資料を送付し書面決議書の提出を依頼する、書面開催での実施とした。
委員	長曾我部委員長・井中・森田・河本・中井・飯田・遠藤・田中・谷原・秋山・山本 (行政)吉岡健康推進課長・中原教育総務課長・手嶋生涯学習課長 (14名)

○議題及び主な意見を抜粋したもの

議題	1.「北栄町重層的支援体制整備事業実施計画」の策定について 2.「北栄町成年後見制度利用促進計画」の策定について 3.北栄町地域福祉推進計画の R3 事業の進捗管理(評価)について
決議結果	異議なく承認された
意見など	<p>・P-D-C-A(特に C:評価)をしっかりと廻し、計画を充実すること。</p> <p>・この計画のキーポイントは住民参加(参画)。多くの町民の声を聞き、活動(行動)に参加するしくみづくりを。</p> <p>・北栄けんこう計画が策定されたが地域福祉推進計画を上位計画とする計画か、それとも別のくくりの計画か。互いの計画での扱いが異なるが。 ⇒相互に深く関連しますが個別の計画となります。</p> <p>・進捗管理について、令和3年度は令和2年度の管理表よりよくなった。</p> <p>・各取組の住民への周知方法について、各自治会単位への出前講座を積極的に行う。(例:自治会からの申請ではなく行政から日程を決めて順次行う。自治会役員会等に参加する。) ⇒本計画の周知については、リーフレットの全戸配布、フォーラムの開催、広報への掲載等により行っています。コロナ禍においては自治会への訪問は困難ですが、継続して周知に努めたいと思います。</p> <p>・コロナ禍でほとんどの計画が不可能となり残念です。しかし、共助交通について実施に向け研究し推し進めることが出来るのではないかと考えます。</p> <p>・サロンの現状分析を。</p> <p>・支え愛連絡会(瀬戸自治会)に参加しました。自治会、民生委員、支え愛委員で話し合うことで、自治会全体での様子や課題もあることがわかりました。まだ未達成ですが今後も多くの自治会での開催が広がることを願います。</p>
その他	議題1. 2. の計画のパブリックコメントを、令和4年2月2日～25日で実施した結果、意見等はなかったことを報告した。